

Course number		U-LAS54 10001 LJ45					
Course title (and course title in English)		ジャーナリズムの最前線 Front Line of Contemporary Journalism		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Letters Professor,SUGIMOTO YOSHIHIKO	
Group		Career Development		Field(Classification)		Other Career Development Courses	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)	
Year/semesters		2025・Second semester		Number of credits		2	
Days and periods		Tue.3		Target year		All students	
Eligible students		For all majors					
[Overview and purpose of the course]							
<p>若者の活字離れが進むなかで、メディアをとりまく状況が激変しつつある。ネット媒体におされ、日本の新聞をとりまく環境も厳しさを増している。一方、今だからこそジャーナリズムの必要性を再認識し、その役割を再構築するべきだという声もある。権力監視の機能や、国民の権利を守り健全な論評と正確な事実の掘り起こしをなす機能は、現代においてどうあるべきなのか。朝日新聞大阪本社の協力を得て、取材現場の最前線で仕事する記者たちを招き、現代ジャーナリズムが抱えている諸問題について考えてもらう。同時に文章を読み込むこと、活字媒体に慣れ親しむことの意義も深め、読み解く力を総合的に身につける内容にしたい。</p> <p>進路として新聞社に興味があり、特にインターンシップ参加を考えている者に、受講を勧める。</p> <p>本講義で言うところの「ジャーナリズム」は、おもに新聞ジャーナリズムだが、新聞ジャーナリズムの特性を学ぶことで、映像ジャーナリズム（テレビやネット媒体など）に関心のある者にも、比較という視点を提供する。</p>							
[Course objectives]							
<p>身近な文化装置であるメディアの現場からの声を聞くことで、メディアを読み解き活用する能力＝メディアリテラシーを身につけることができる。授業においては、可能な限り出席者と報告者との討論の時間を設定することで、聞く力とともに質問し問題発見できる力を養うようにする。</p>							
[Course schedule and contents)]							
第1回 司法と社会をつなぐ報道（社会部次長） 第2回 ホセ・ムヒカ報道から考える（地域報道部記者） 第3回 投稿欄「声」のこれまで、今、これから（「声」編集長） 第4回 核拡散をめぐる状況（編集委員） 第5回 映像報道～フォト・ドキュメンタリーをつくる（映像報道部記者） 第6回 政治報道の現場（編集委員） 第7回 トランプ政権と日本（論説委員） 第8回 核と世界～原爆投下から現在まで（広島総局長） 第9回 科学技術をどう報道する（科学医療部長） 第10回 震災から学ぶ（編集委員） 第11回 国際報道のいま（国際報道部長） 第12回 新聞社のSNS（科学医療部専門記者） 第13回 総局の仕事～地方取材の醍醐味（総局記者） 第14回 調査報道とは何か（編集委員）							
<div>-----</div> <div>Continue to ジャーナリズムの最前線(2)</div>							

## ジャーナリズムの最前線(2)

朝日新聞社の事情により講義予定は変更になる可能性がある。

### [Course requirements]

None

### [Evaluation methods and policy]

毎回、講義の終わりにコミュニケーションレポートの記入を求める。  
このレポートでもって「出席と参加の状況」を判定し、さらにレポートの内容も加味して評価する。

評価に占める割合は、「出席と参加の状況」が40%、「レポートの内容」が60%である。

### [Textbooks]

毎回レジュメや教材（新聞記事など）を配布する

### [Study outside of class (preparation and review)]

つねに新聞や総合雑誌などに目を通し、現在起こっている社会的・経済的・政治的事件についての知識を身につけておくことが、講義内容を理解する上で、望ましい。

### [Other information (office hours, etc.)]

### [Essential courses]